

広島県告示第六百五号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の三において準用する同法第二十九条の規定によつて、次の保安林を指定施業要件変更予定保安林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十三年六月二十日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的

次に掲げる告示（重要流域〔平成十二年二月二十四日農林水産省告示第二百八十三号で指定された重要流域をいう。〕に係るものに限る。）で定めるところによる。

昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百七十七号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百七十八号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百七十九号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百八十四号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百九十七号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百九十八号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第六百九十七号、昭和四十六年三月二十九日農林省告示第七百十六号、昭和四十五年三月三十一日農林省告示第四百十九号（三及び四に係るものに限る。）

二 変更に係る指定施業要件

1 立木の伐採の方法

変更しない。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

変更後の立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種は、次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課並びに安芸高田市役所及び関係町役場に備え置いて縦覧に供する。）